

あいさつ運動

～ひろげよう！地域の見守り 挨拶の輪！～



【伝馬学区】

■世帯数：3,436 世帯

■人 口：8,301 人

■面 積：0.658 k m²

平成 24 年 4 月 1 日現在

1 活動・取り組みの内容

- ・ 毎月「交通安全ゼロの日」に伝馬小学校および明豊中学校の校門において、あいさつ、その付近の交差点において交通監視を行う。
- ・ 年間 18 日（平成 24 年度）実施し、1 日当りの参加人数は約 15 人である（年間延べ参加者数は約 270 人）。各種団体、各公民会より 2 人以上ずつ参加協力をお願いしている。

【住民への PR 方法】

年度始めに実施当番表を作成し、参加者に周知している。

【アピールポイント】

公民会役員全員が参加できる。

2 きっかけ、背景

社会へ出てからもあいさつは基本であるが、あいさつのできない子どもが増えてきた。子どもと大人のふれあいや対話する機会も少なくなってきたため、あいさつ運動を小中学校の校門にて始めることとした。

3 実施の体制

(1) 運営メンバー

区政協力委員、町内会・自治会長、民生委員児童委員、保健委員、消防団員、PTA、女性団体・女性会、子ども会、老人クラブ、スポーツ推進委員、保護司会、コミセン管理者など公民会全役員 計 52 人

(2) 他団体との協力

伝馬小学校、明豊中学校および両校の PTA

4 実施のスケジュール

活動期間：平成 24 年 4 月～25 年 2 月
毎月交通事故ゼロの日 朝 8:00～8:30
(休校日は実施せず)



5 成果と課題

(1) 成果・効果

- ・参加者が増加している。
- ・子ども達のあいさつがよくなるようになった。
- ・大人が見ているため、中学生の遅刻が少なくなった。
- ・大人同士の交流が深まり、責任感も高まった。

(2) 苦労した点

- ・当初、進んで出てくる人が少なかったが、最近は活動も定着し、参加者が増加している。

(3) 今後の課題・展望

- ・今後も継続して実施する。

(4) メッセージ・アドバイス

- ・他の学区でも実施しているかも知れないが、実施する内容が簡単でありながら効果が大い。
- ・未実施の学区で実施すると良いと思う。

